



▲本城川寄洲視察の様子



▲垂水市漁協視察の様子



**4**月25日、垂水市文化会館で、鹿児島県が主催する「知事とのふれあい対話」が開催され、登壇者15名、傍聴者100名が参加しました。登壇した参加者からは、水産業・農業・観光面・就業や教育面などについて、次々に質問や要望が知事に伝えられ、塩田知事はメモを取りながら、一人一人に丁寧に回答されました。

終了後は、本城川の寄洲や森の駅・垂水市漁協を視察され、地域の課題や可能性について、担当課から知事へ説明がなされました。

垂水市では、今後も課題解決や各事業の活用など、市の発展のために、鹿児島県との連携を一層強化してまいります。

Tarumizu  
**NEWS**

知事とのふれあい対話

企画政策課政策推進係 ☎内線 245



▲データセンター外観



▲コンテナ内のコンピュータ



**4**月22日、協和中跡地にてコンテナ型データセンターの竣工式が、執り行われました。

再生可能エネルギー発電事業者である(株)ユーラスエナジーホールディングスが設置したこの施設では、モルゲンロット(株)とWODMAN(株)の2社と共同で、映画のCG製作等のデータ処理サービス事業が行われています。

再生可能エネルギー発電事業者が、この事業に取り組むことは国内初であり、(株)ユーラスエナジーホールディングスの稲角代表取締役社長は、「垂水市で事業着手できたことを大変うれしく思います。今後、事業がさらに大きくなることを目標です」と話されました。

Tarumizu  
**NEWS**

コンテナ型  
データセンター竣工式

企画政策課地域振興係 ☎内線 246

■ 6つの基本計画

- ①豊かな自然の保全  
自然共生社会の構築
- ②快適な社会環境の確保  
生活環境の保全
- ③貴重な資源の循環  
循環型社会の構築
- ④効率的なエネルギーの使用  
低炭素社会の構築
- ⑤環境とふれあう機会の充実  
環境教育・学習の推進
- ⑥市民参加型の環境活動  
地域振興計画を生かす



▲平成27年度当初計画



▲令和3年度中間見直し版

皆様のご理解ご協力  
をお願いします。

**平**成27年度に、環境に関する施策を総合的に、計画的に推進するため、垂水市環境基本計画が策定されました。計画の中間年度(5年目)を迎えたことから、現状の社会情勢に合わせた「中間見直し」を行いました。

垂水市環境審議会に計画案を示し、意見を求めながら策定作業を進め、令和3年3月15日に付帯意見と共に答申がなされました。

当初計画に引き続き「豊かな自然に恵まれ、環境負荷の少ない持続的発展が可能なまち、垂水」を目指す環境像として、6つの基本方針や、市・事業者・市民の役割が定めてあり、本市では、この計画書と付帯意見に基づき環境保全に取り組んでまいります。

Tarumizu  
**NEWS**

垂水市環境基本計画  
中間見直し



▲計画書は市HPにも掲載しています。

生活環境課環境衛生係 ☎32-1297



▲実際に当事案にドクターヘリで出動した門馬医師



**4**月26日、米盛病院と垂水市消防職員が、3月に牛根地区で発生した多数傷病者交通事故事案についての合同研修会を開催しました。

当事案はドクターヘリを2機活用した事案で、ドクターヘリに搭乗している医師(フライドクター)と、災害医療に詳しい医師を招いて研修が行われました。

研修では本部配備の2台の救急車と、分遣所配備の救急車1台の効果的な運用方法や、医療機関側からの見解と要望を交えた、意見交換が行われました。

1分1秒が重要な救急現場において、大変有意義な研修会となり、消防とドクターヘリの、命を救う連携強化がなされました。

Tarumizu  
**NEWS**

米盛病院と垂水市消防  
合同研修会

消防本部警防課救急係 ☎32-1019